

奉仕クラブ

ケイたちの所属する「奉仕クラブ」は進路指導室で撮影されました。日当たり良好でグラウンドが見える小部屋は、みんなのたまり場にぴったり♪



芦原橋高校 校内口ケ地マップ

(口ケ地：四日市メリノール学院)



グラウンド

夜間の逃走シーンでは、出演者とカメラ車が並走して撮影を行いました。とにかく広いグラウンドを端から端まで何度も往復!役者さんは体力勝負ですね。



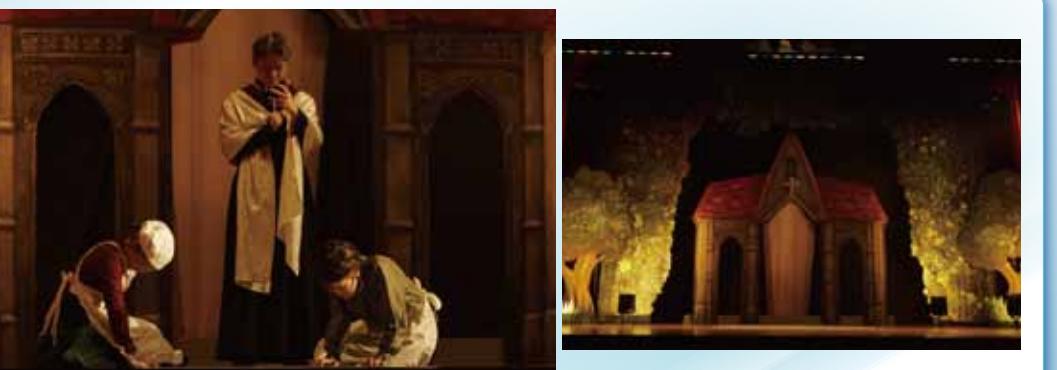
ケイの部屋

ケイの暮らすアパートの一室も校内で撮影されています。畳の宿直室が大道具さんの手により、おしゃれな屋根裏風洋間に大変身!



体育館

体育館で行われた演劇シーンの撮影では、メリノールの演劇部生徒が出ています。また、本格的な舞台セットの制作もプロに交じって演劇部・美術部が製作しました。



教室

教室では、雨の日のシーンが撮影されました。窓越しにキラキラ輝く雨を演出するため、技術班が長い時間をかけて準備をしました。



口ケ地はココ

メリノール女子学院 …1962年設立(四日市市平尾町)
(2017年4月から四日市メリノール学院)



キリスト教の女子中学校・高校として知られてきたメリノール女子学院。廊下は階ごとに落ちていた床色に分けられ、扉や枠組の木材に温かみを感じます。修道会の精神に基づき、大切に使われてきた壁や机には、落書きや画鋲の跡がほとんどありません。

深川監督が特に気に入ったのは歴代美術部員によるステンドグラスや絵画。本作に彩りを添えています。

2017年4月からは共学化し、四日市メリノール学院として新しいスタートを切りました。

普段は関係者以外立ち入り禁止ですが、毎年4月の初めと学園祭に合わせ、一般公開日があります。特に桜の季節は夢のように美しいそうですよ。映画の口ケ地になった素敵なお学校を訪れてみませんか?

メリノール学院入試広報部
伊藤・永田 TEL059-326-0067

撮影エピソード

ヤギ

メリノールに暮らすヤギの一家はみんなの人気者♪ おなかが空くとメ~となくでの撮影が中断されることも…。



思い出のサイン

撮影終了後、誰もいなくなってしまった教室に、野村周平さんのサインが残されていました。



学園祭

せっかく学校で撮影があるので、みんなで参加しよう!
大掛かりな学園祭のシーンでは、200人以上のエキストラが参加(もちろん女性は皆メリノールの学生たち)。先生方同窓生、父兄も参加して、賑やかな場面を盛り上げました。

同窓生の協力



撮影隊の楽しみはやっぱりごはん!!!
卒業生による、ご当地メニューの炊き出しにみんな大喜びでした。

「サクラダリセット」関連書籍



原作 小説

角川文庫
著:河野 裕
装画:どろっち
シリーズ全7巻



原作 ライトノベル

角川スニーカー文庫
著:河野 裕
イラスト:椎名 優
シリーズ全7巻



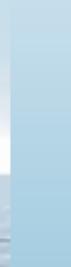
映画 ノベライズ

角川つばさ文庫
原作:川人忠明
文:川人忠明
絵:椎名 優

上巻 発売中

下巻

4/15 発売



「リセット」たった一言。それだけで、世界は最大3日分巻き戻る。 悲しみを消すために、僕らは過去をやり直す。

特殊な能力を持つ人々が半数を占める街、咲良田。

住人たちの力は、街の公的機関、管理局によって慎重に監視・制御されている。

浅井ケイは「記憶保持」の能力を持つ高校生。ケイと行動を共にする春崎美空は、世界を最大3日分巻き戻す=「リセット」の能力を持つ。

「リセット」をすると、春崎自身の記憶もすべてを忘れてしまうが、ケイの「記憶」は決して「リセット」されないため、2人が一緒にいることで、世界を最大3日分やり直すことができる。

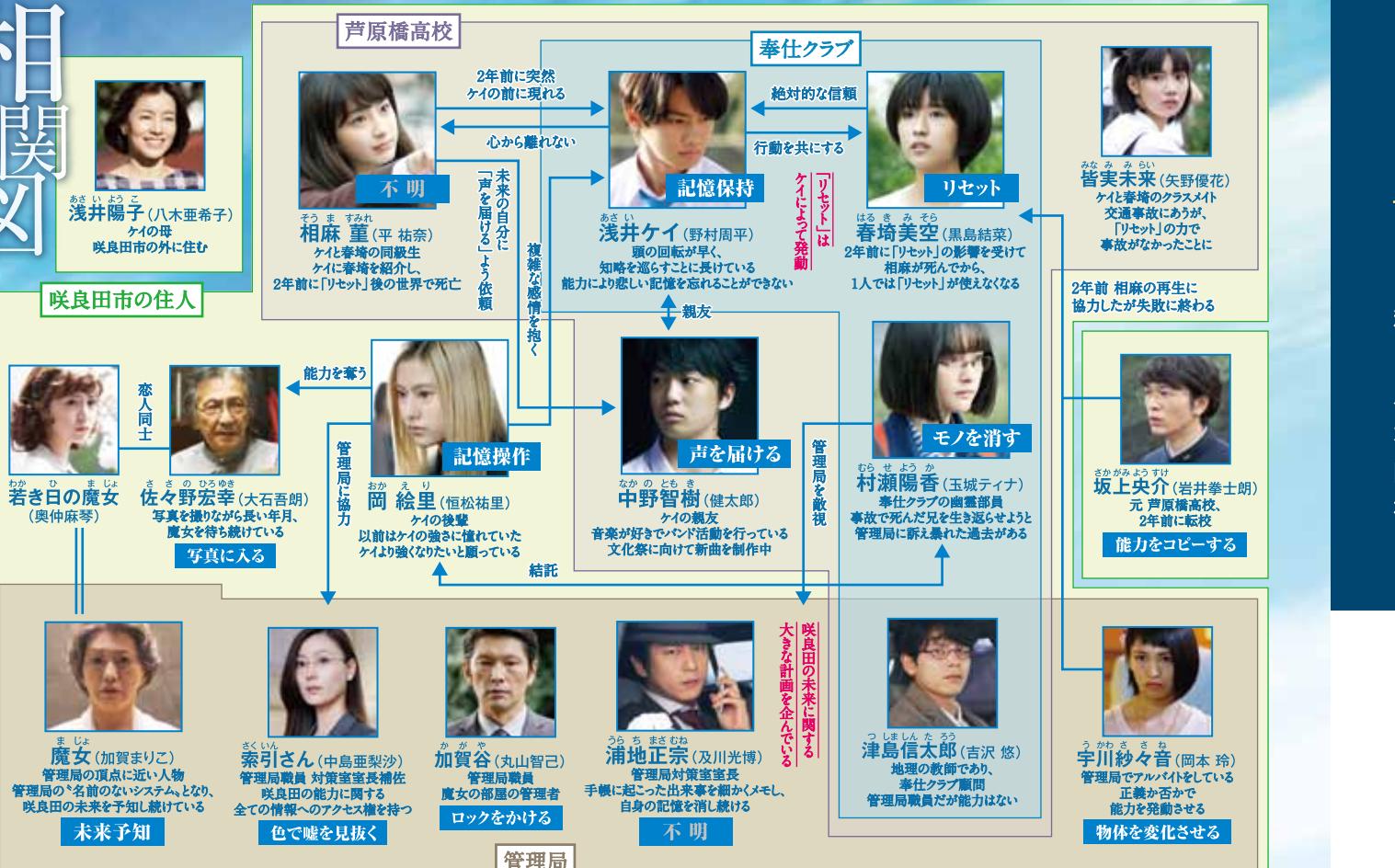
しかし、そんなケイと春崎にも取り戻せない過去、があった。それは、2年前に「リセット」の影響を受けて死んでしまった同級生、相麻董のこと。

ケイは、咲良田に存在する能力によって相麻をよみがえらせたいという思いを持ち続けていた。

ある日、ケイたちが所属する奉仕クラブ、=高校のボランティア活動の一環で、「写真に入る」能力を持ちながら、それを奪われてしまった佐々野からの依頼によって、管理局に幽閉されている「未来予知」能力のある魔女と出逢う。

「相麻董の再生、こそが、すべての始まり、だったのだ。」

相関図



四日市市と映画・ドラマ年表

(年号は作品公開年)

- 1960 映画『電光石火の男 拳銃無頬帖』(野口博志監督)
- 1964 映画『モスラ対ゴジラ』(円谷英二・本田猪四郎監督)
- 1970 映画『男はつらいよ フーテンの寅』(森崎東監督)
- 1973 映画『ザ・ゴキブリ』(藤田敏八監督)
- 1993 映画『ゴジラ対メカゴジラ』(大河原孝夫監督)
- 1998 映画『ケイゾク』(堤幸彦監督)
- 2003 映画『いすれの森か青き海』(瀬木直貴監督)
- 2005 映画『逆境ナイン』(羽住英一郎監督)
- 2010 ドキュメンタリー映画『青空泥棒』(東海TV)
- 2012 映画『Good Luck~恋結びの里』(瀬木直貴監督)
- 2013 映画『藁の楯』(三池崇史監督)
- 2013 よつかいちフィルムコミッション設立**
- 2014 ドラマ『中京テレビ開局45周年記念ドラマ マザーズ』(中京TV)
- 2014 映画『寄生獣』(山崎貴監督)
- 2015 映画『寄生獣 完結編』(山崎貴監督)
- 2015 映画『劇場版 MOZU』(羽住英一郎監督)
- 2015 映画『チョコリエッタ』(風間志穂監督)
- 2016 映画『さらば あぶない刑事』(村川透監督)
- 2016 映画『日本で一番悪い奴ら』(白石和彌監督)
- 2016 映画『クハナ!』(秦建日子監督)
- 2016 映画『修羅の男と家なし少女』(高明監督)
- 2017 ドラマ『お母さん、娘をやめていいですか』(NHK)
- 2017 『サクラダリセット 前篇』(深川栄洋監督)
- 2017 『サクラダリセット 後篇』(深川栄洋監督)

よつかいちフィルムコミッション おすすめロケ地

四日市港 …明治32(1899)年8月4日開港

私たちにとってはおなじみの風景。四日市港は四日市の目玉ロケ地。

ハードボイルドな雰囲気が立ち上る倉庫群、キリンのようなガントリークレーン、広大な荷捌き場や一直線に続く臨港道路はアクションシーンにぴったりです。

夜になればコンビナート群が煌めく四日市港の風景は、ロケ地として全国的に注目されているスポットなんです!



©2017映画「サクラダリセット」製作委員会

エキストラ・サポート登録は無料です。▼詳しくはホームページをご覧ください。
よつかいちフィルムコミッション **検索** <http://yokkaichi-fc.jp>

▼ロケ地・マップ制作についてのお問合せ 他はこちら

よつかいちフィルムコミッション

TEL:059-357-0382 〒510-0075 三重県四日市市安島1丁目1-56 (四日市観光協会内) E-mail info@yokkaichi-fc.jp



よつかいちフィルムコミッション支援作品

2年前の夏、彼女が世界から消えた—あの日を取り戻すために、僕らは何度も「リセット」する

サクラダリセット

前篇／後篇

野村周平 黒島結菜

平祐奈 健太郎 玉城ティナ 恒松祐里

岡本玲 岩井拳士郎 矢野優花 奥仲麻琴

吉沢悠 丸山智己 中島亜梨沙 大石吾朗 加賀まりこ

【後篇】 八木亜希子 及川光博

監督・脚本：深川栄洋 原作：河野裕 (角川文庫/角川スニーカー文庫)

主題歌：flumpool「ラストコール」(A-Sketch) 音楽：河野伸



能力者が集う街、咲良田に、
聖なる再生を

【前篇】

3.25

二部作連続公開
【後篇】5.13